



横浜世界演劇祭 2006 国内招聘作品
 ※神奈川演劇博覧会は「横浜世界演劇祭2006」
 に国内招聘作品として参加しています。

2006年2月23~26日
入場無料(全自由席)

神奈川演劇博覧会

演

2月23・24日組(18時開場・18時半開演)

郷マイムプランニング(両日とも18時半開演)
 パフォーミングアーツ・プラン(両日とも19時半開演)
 劇団かに座(両日とも20時半開演)

2月25日組(12時開場・12時半開演)

すいしん(12時半・16時半開演)
 まりこ☆みゅーじあむプロデュース(13時半・17時半開演)
 横浜小劇場(横浜演劇研究所附属劇団)(14時半・18時半開演)
 劇団きさく座(15時半・19時半開演)

2月26日組(12時開場・12時半開演)

移動する羊(12時半・16時半開演)
 劇団横浜にゅうくりあ(13時半・17時半開演)
 演劇披露ウツボ団(14時半・18時半開演)
 劇団辻シアター(15時半・19時半開演)

博

於 **相鉄本多劇場**
 お問い合わせ: 演劇研究所 045-261-4866



- 主 催: 神奈川県演劇連盟・神奈川演劇博覧会実行委員会
- 共 催: 横浜SAAC・横浜世界演劇祭2006実行委員会
- 問合せ先: 神奈川県演劇連盟事務局(社団法人横浜演劇研究所)
 TEL: 045-261-4866 FAX: 045-261-4865
 e-mail: kenkyujo@yokohama-engeki.or.jp

あなたはどの日に感激するか？ 自慢の作品を連続上演



2月23・24日組(両日とも18時半開演)
㊤ 郷マイムプランニング
 「パントマイム in 横濱」
 郷田ごう、明日可
 1998年・2003年に引き続き～3年振りに戻ってきました! 「パントマイム in 横濱」。
 今回は演劇博覧会に初登場です…! パントマイム観てみませんか? 意外とツボにはまるかも? 何が飛び出すやら… 乞うご期待!



2月23・24日組(両日とも20時半開演)
㊦ 劇団かに座
 「花いちもんめ」
 作:宮本 研 演出:馬場秀彦 出演:船越園子
 中国、敗戦の混乱、次々に屍となる肉親、子供の命を守るため断崖の思いで幼児を里子に出した母、その母は今日日本にいる。そしてその子は母を求めて今日日本に来ている。だが逢ってはならない抱きしめてはならないのだ!! 今語る女優一人芝居!!



2月25日組(13時半・17時半開演)
㊧ まりこ☆みゅーじあむプロデュース
 「部屋=ROOM」
 作:原田一樹 演出:川井眞理子
 出演:調布 大、沖 考二、配島朋子、川井眞理子
 同じ部屋が積み木のように並ぶワンルームマンションを舞台にした2つの部屋の2つのドラマ。子供から大人まで楽しめるジャンルを問わない舞台を目指し、朗読公演をお届けする「まりこ☆みゅーじあむ」。今回はお芝居、初公演!



2月25日組(15時半・19時半開演)
㊨ 劇団きさく座
 「結婚したい医師(おとこ)たち」
 作・演出:石井健二
 出演:伊藤大助、佐々木了、久保健司、石井健二
 舞台は、医師のための結婚パーティーの控室。結婚したい医師たちが、それぞれの事情を抱えながら結婚への思いを語る。待つは、セレブを夢見る女たち。果たして? 平塚のきさく座が語る、男四人のハートフルコメディをどうぞ!



2月26日組(13時半・17時半開演)
㊩ 劇団横浜にゅうくりあ
 「DON'T TOUCH ME
 ～俺にさわると危ないぜ」
 吉浜直樹、KENTAX、坂下優一、柳田一伸、他
 横浜のとある高級レストラン控室で、この高級店には不釣合いの給仕が叫ぶ? DON'T TOUCH ME!? この男にこう叫ばせるものは何なのか。ヨコハマ・オリジナルシアターを展開する劇団横浜にゅうくりあ最新作。



2月26日組(15時半・19時半開演)
㊪ 劇団辻シアター
 「色気虫は色気好き」
 作・演出:辻 三太郎 音響:田中早苗
 いやあ、今回は、ちょっと変わった出し物を創ってみました。出演者が人間じゃないのです。色気虫です。人間には色気のある人がおります。そこから出てくる色気を食べて生きているという架空の虫です。一体どうなりますか?



2月23・24日組(両日とも19時半開演)
㊫ パフォーミングアーツ・プラン
 「都市伝説」
 花佐和子、菅原顕一、夏木俊成 ほか数名
 構成・演出:和田裕子
 喰いた愛でも、人は愛を求めた。冷えて行く大気、体温を失いながら、人はそれでもぬくものを求めた。太陽放射の嵐が吹きすさぶ中、打音に響き出れた漂流船。彼らが見たものは、見える幻。何千年も昔、フルトニウム爆弾と、衝撃ミサイルが上空はるかで作製し、地球が火花で覆われたことがある。取り壊され、今は海に浮かぶ遺跡、東京タワー、幻が浮える。愛をよこせと。自由を求めよ。正義をなせと。雷が降りつぎ、人は欲しい、人は欲しい、そして、ごめい、今はむかし。



2月25日組(12時半・16時半開演)
㊬ すいしん
 「公園」
 作・演出:エミリオ☆
 出演:瀧田 和彦、中村 貴彦、エミリオ☆ 他
 横須賀を拠点に活動中!! 「すいしん」って?!
 推進=演劇を広めよう!! 酔心=演劇に酔ってみよう!!
 演じ手も、観る側も、心から「公園」に酔えます様に…!!



2月25日組(14時半・18時半開演)
㊭ 横浜小劇場(横浜演劇研究所付属劇団)
 「捨骨(すてぼね)」
 作:市瀬佳子 演出:長谷川則彦
 出演:宮里保代、新井学慈、大村真悠子、高安誠吾
 カレシが突然亡くなった! あなたなら、どうしますか? 冬の終わりの夕暮れ、お寺の和室。四人が火鉢を囲んで、餅を焼いている…(プロローグ)時はその小一時前。 「なつみ」が、久しぶりに寺を訪ねた。そこから始まる愛おしくもビュアーなショートドラマ。
 「日本劇作家大会2005熊本大会コンクール最優秀作品」所載

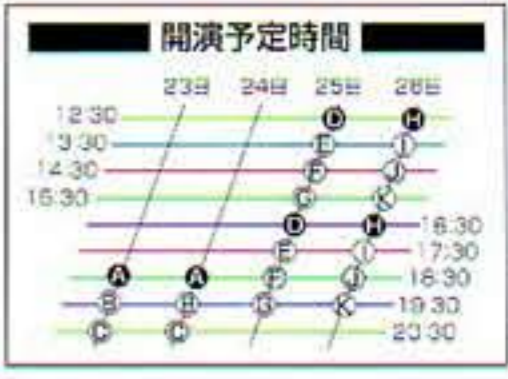


2月26日組(12時半・16時半開演)
㊮ 移動する羊
 「オボロケ」
 加田 斎、玉利麻衣子、竹内昭彦
 身体、心をすべて使い切る。反応によって生まれる身体と心の運動を表現する。そんな役者たち。そんな物語。



2月26日組(14時半・18時半開演)
㊯ 演劇披露ウツボ団
 「サンシャイン・ベイビー」
 脚本・演出:飯島 大 出演:重村健太、飯島 大
 スタッフ:鈴木寛徳、永田智彦
 そう遠くはないであろう未来。わかってましたよ、もうどうにもならない、って。めでたいはずの一日。せまる宴のはじまり…。大丈夫なふりをする男二人の物語。になる予定です。新作で臨みます。みんな相鉄本多に集合!

昨年・一昨年と内外共に大変好評をいただいた神奈川演劇博覧会も今回で三回目。参加劇団はなんと11劇団と最大規模に増え、堂々の開催です! ちょうど今年は「横浜世界演劇祭2006」も開催され、いよいよ目の離せない企画となってまいりました。どうぞご期待を!



主催:神奈川演劇連盟・神奈川演劇博覧会実行委員会
 共催:横浜SAAC・横浜世界演劇祭2006実行委員会